



「Stereo-seq™ではじめる空間的遺伝子発現解析」のすすめ

日時：2024年4月25日（木）16:30～17:30

会場：オンライン（Zoomウェビナー）

参加費：無料

WET&DRYベストプラクティスセミナーは、技術テーマに関する実験からデータ解析までの一連の技術をお伝えするイベントです。注目されている技術について、新規導入や製品を比較検討するために、効率よく情報収集されたいみなさまに概況やエッセンスをお伝えしていきます。

近年、組織における遺伝子発現の不均質性を捉える「空間的遺伝子発現解析」が非常に注目されており、がんをはじめとする疾患の理解を深めることに貢献しています。そこで、昨年11月に開催したVisiumによる空間的遺伝子発現解析に引き続き今回は「Stereo-seq™ではじめる空間的遺伝子発現解析」というテーマでのセミナーを開催します。

まず、空間的遺伝子発現解析を実現するStereo-seq™の解析サービスを提供するアゼンタより、Stereo-seq™の特徴やその活用に向けた要点を解説します。続いて、アメリエフより、空間発現の公開データを用いて、バイオインフォマティクス解析の進め方や要点について紹介します。質問時間を設けますので、実験からデータ解析まで幅広い情報を収集いただく機会としてご活用ください。

プログラム

16:30～16:35

開会のご挨拶

16:35～16:55

組織空間遺伝子発現解析 Stereo-seq™の特長、実験概要と実例

アゼンタ株式会社 プリンシパルサイエンティスト 加藤 政臣

1細胞以下の検出感度を持つ、高解像度組織空間遺伝子発現解析Stereo-seq™の特長を他の技術プラットフォームとの比較を交え、ご案内します。また、腫瘍組織に浸潤する免疫細胞の代謝機構の解析など、Stereo-seq™の技術を使った実例をご紹介します。

16:55～17:10

公開データを用いた空間的遺伝子発現データの解析方法の紹介

アメリエフ株式会社 代表取締役社長 山口 昌雄

空間的遺伝子発現解析の具体的な事例をもとにバイオインフォマティクスの観点から、基礎解析～高次解析までの概要を解説します。特に、Stereo-seq™の活用と、シングルセル解析と比較した際のメリット・デメリットに焦点を当ててご紹介します。

17:10～17:30 質疑応答、閉会のご挨拶

お申し込みは、
QRコードもしくは
ホームページよりお願い致します

https://amelieff.jp/news/240425_stereoseq/